

# 「日本禁煙学会雑誌」投稿規定

2018年（平成30年）2月21日改訂

## 1. 編集方針

日本禁煙学会雑誌（Japanese Journal of Tobacco Control）（禁煙会誌、Jpn J Tob Control）（以下、本誌と略す）は、一般社団法人日本禁煙学会の機関誌として、喫煙、受動喫煙、喫煙対策に関する基礎的・臨床的・社会的研究を発表するものである。本誌への掲載は、本学会の会員のみならず、多くの読者に対して、禁煙推進のために有益な内容と認められたものに限る。

## 2. 発刊方法

本誌は日本禁煙学会のホームページに掲載され、また科学技術振興機構が運営する電子ジャーナル (J-STAGE)においても公開されている。

## 3. 投稿資格ならびに条件

投稿論文は他誌に掲載されていないか、掲載される予定のないものとする。筆頭著者は、編集委員会で認めた場合を除き、会員に限り、共著者も含めて、国内外のタバコ産業及び関連団体から研究助成を受けていないことを条件とする。投稿論文に他機関から研究助成・補助、及び利益・利害相反がある場合は、その内容を明記する。

## 4. 論文の採否

論文の採否は編集委員会が決定する。

## 5. 論文の種類

I. 原著、II. 総説、III. 症例報告・事例報告、IV. 調査報告、V. 資料、VI. 短報、VII. Letters to the Editor とする。原著は基礎、臨床および社会的研究によるものである。総説は原則として編集委員会が企画するが、投稿も受け付ける。症例報告は臨床例、事例報告は禁煙化成功など社会的事例を指す。調査報告は限定された対象の調査で原著レベルには至らないものとする。資料は裁判の結果や社会活動の報告など、短報は速報性を重視した内容で、後述の長さとする。Letters to the Editorは、本誌に掲載された論文に対する各種の意見（追加、討議、希望など）を書簡の形で書いたものとする。

## 6. 原稿の作成

原稿本文：コンピュータソフト（MS Word等）にて作成し、横書き、新かなづかいのわかりやすい口語体を用いる。A4に1頁32字×25行（=800字）とし、フォントサイズは12ポイント、日本語は、MS明朝、英字は、Times New Roman、句読点は、全角「、。」、数字、英字、英文抄録は半角文字で作成する。略語は最初に用いる時に原則として略さず書き定義することとする（例：慢性閉塞性肺疾患(Chronic Obstructive Pulmonary Disease; COPD)）。なお論文タイトルと要旨においては、一般的に汎用されている略語についてのみ本文中に略さず書き、定義することを前提として使用を認める。

表：コンピュータソフト（Excel等）で作成し、画像化しない。

図：線画の解像度は600dpi以上、写真の解像度は300dpi以上とし、DOC(X), XLS(X), PPT(X), JPG, TIFF, GIFおよびEPSフォーマットとする。

本文中、固有名詞、化学物質名、一般的でない薬品名などは原語を用いることとし、生物などの学名は二名式命名法により、イタリックで書き（例：*Streptococcus mutans*）、たびたび使用する場合は第2回以後に属名を略字（例：*S. mutans*）としてもさしつかえない。なお、医薬品名のアルファベット表記については、販売名（商品名）は固有名詞として扱い大文字で始め、一般名は普通名詞として扱い小文字で始める。

製品は、製品名：商品名、会社名、海外製品は国名を記載する。

## 7. 論文の構成（和文の場合）

原著、総説、症例報告・事例報告、調査報告：(1)論文タイトル、著者名、会員番号（非会員の場合は非会員と明記）、所属機関名および連絡先（E-mailアドレスも明記する）、(2)要旨、(3)キーワード、短縮タイトル、(4)緒言、(5)研究対象、方法、(6)成績、(7)考察、(8)謝辞、(9)引用文献、(10)英文抄録、(11)図・写真の説明、(12)表、(13)図・写真の順とし、ページ番号を下中央に記入する。(1)(2)(3)(4)(9)(10)(11)(12)(13)で改頁する。文字数は本文・引用文献で全角文字8,000字以内とする。（目安：出来上がり論文1ページが1,600字）

(1)論文タイトルは40字以内とし、簡潔で内容を適切に示すものとする。

(2)要旨は400字以内とし、研究目的、主な知見と主要な結論を述べる。原著論文に限っては、目的、方法、結果、考察、結論（結語）にわけて記載すること。

(3)キーワードは、5語以内で日本語と英語（半角文字）を併記する。短縮タイトルは25字以内とする。

(9)引用文献は、原則として、原著30編以内、総説は制限なし、症例報告・事例報告、調査報告は15編以内、短報は6編以内、Letters to the Editorは3編以内とする。文献は本文に引用した順に番号（上付き）をつけ、末尾に一括して記載する。

著者名、編者名は3名までの場合は全員を書き、4名以上の場合は3名連記の上 -, ほかにあるいは -, et al とする。著者名は姓が先、名を後とし、著者名間は半角コンマとスペースで区切る。文献の表題は、副題を含めて、すべてのタイトルを書く。また雑誌名は一般的な略称を使用する。学会発表の抄録を引用するときは表題の最終に（会）、欧文発表の場合は（abstract）とする。

○雑誌からの引用<著者氏名：題名．誌名 西暦発行年；巻数：起始頁-終頁．>

- 1) 高野義久, 橋本洋一郎, 川俣幹雄, ほかに: 熊本県民の受動喫煙に関するアンケート調査. 禁煙会誌 2012; 7: 83-92.
- 2) DiFranza JR, Savageau JA, Rigotti NA, et al: Development of symptoms of tobacco dependence in youths: 30 months follow up data from the DANDY study. Tob Control 2002; 11: 228-235.

○単行本の引用<著者氏名：題名．書名．版数．発行所，発行地，西暦発行年；巻数，引用ページ．>

- 3) 鈴木幸男: 禁煙の医学. 受動喫煙による疾患と対策. 化学物質過敏症. In: 日本禁煙学会編. 禁煙学（改訂3版）. 南山堂，東京，2014；p79-85.
- 4) International agency for research on cancer: Type of cigarette and inhalation. In: IARC monographs on the evaluation of carcinogenic risks to humans: Tobacco smoke and involuntary smoking. International agency for research on cancer, Lyon, 2004；vol 83, p167-171.
- 5) Woolner LB, Colby TV: Early detection in lung cancer. In: Henson DE, Albores SJ, editors. Pathology of incipient neoplasma. 2nd ed. WB Saunders, Philadelphia, 1993; p112-118,

○ウェブサイトからの引用は、URLの後に閲覧した年月日を記載する。

- 6) 日本学校保健学会: 「タバコのない学校」推進プロジェクト.  
<http://openweb.chukyo-u.ac.jp/~ieda/Project.htm>（閲覧日: 2015年1月21日）

- (10) 英文抄録は、400語以内とし、表題、著者名、所属機関も英語で記載する。
- (11)(12)(13) 図・表・写真に用いる文字および図・写真の説明文は原則和文表記とし全角で作成する。また図・表・写真は8個以内とする。

**総説**：以上に同じとし、内外の最近の知見を総説的に記述したものに限る。

**資料**：上記に準じるが、要旨、英文抄録は不要とする。

**短報**：本文・引用文献は全角文字3,000字以内、写真、図、または表を2個以内、100字以内の和文および100語以内英文の抄録（同一内容）をつける。キーワードは5語以内とする。

**Letters to the Editor**：原稿は全角文字1,200字以内とし、写真・図・表はつけない。抄録は不要、キーワードは5語以内とする。

## 8. 論文の構成（英文の場合）

構成は和文に準じるが、和文の場合の(10)英文抄録に替えて、400字以内の和文抄録を作成し、表題、著者名、所属機関も日本語で記載する。

## 9. 日本語の表現について

標準使用法	下記は左の標準使用法に修正
か月	ヶ月、カ月、箇月、個月、
か所	ヶ月、カ月、箇月、個月
1kg	1Kg
1本	一本
1箱	一箱

\* タバコの表記は、固有名詞（日本たばこ産業など）以外は「タバコ」に統一する。

## 10. 投稿の方法

著者は、筆頭著者用チェックリスト ([WORD版](#)または[PDF版](#)) をダウンロードしてチェックしたものと、論文を記載したワードファイル、写真・図・表のファイルをメールに添付し、メール本文に姓名、所属、会員番号を明記し、こちらの[禁煙会誌投稿専用アドレス](#)へ送信する。その際、共著者全員の姓名、メールアドレスを記載し、そのうち、シニアオーサーがだれかを明記する（本人でも可）。

注) 投稿後、1週間経っても返信がない場合には、雑誌編集事務局（株）クバプロ（TEL: 03-3238-1689）に連絡する。

## 11. 掲載料と超過料金

本誌への掲載は無料である。

## 12. 著作権利用等について

掲載論文の印刷、刊行、図表の引用および転載に関する許可の権限は日本禁煙学会に所属する。掲載論文の抄録部分（要旨を含む）のデータベース化や抄録雑誌への二次的使用ないし転載、および当該論文の複写機器による電子的・光学的複写の許諾権は日本禁煙学会に委託されたものとする。またこれによる使用料は日本禁煙学会に帰属するものとする。